

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	2002年9月から2015年3月に当院で原発性下部直腸・肛門管癌に対し括約筋間直腸切除術を施行した方			
②研究課題名	直腸癌に対する括約筋間直腸切除術後の一時的人工肛門未閉鎖症例の検討			
③実施予定期間	承認日 ~ 2019年3月			
④実施機関	静岡県立静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	塩見明生	所属	大腸外科
⑥当院の研究代表者	氏名	塩見明生	所属	大腸外科
⑦使用する検体・データ	電子カルテ情報			
⑧目的	括約筋間直腸切除術は下部直腸・肛門管癌に対する肛門温存手術として普及してきましたが、術後合併症や再発によって肛門温存が達成できない場合があります。当院における括約筋間直腸切除術後の一時的人工肛門未閉鎖症例の特徴を検討することを目的としています。			
⑨方法	原発性下部直腸・肛門管癌に対し括約筋間直腸切除術を施行した患者さんの診療録から必要な情報を事務局で集積し、解析を行います。あらたに追加検査を行うことはありません。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2016年8月23日		
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑬知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属します。			
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長